

- 問1 日清戦争後の日本の産業において、八幡製鉄所の設立が果たした役割やその背景を説明した文として、正しいものはどれですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|---|--|
| 1. 賠償金を資金に官営で設立され、筑豊炭田の石炭を活用して重工業発展の礎となった | 2. 私鉄による開発を中心として設立され、生糸の輸出量を飛躍的に増加させた | 3. イギリスの技術を導入して設立され、日露戦争の賠償金を主な資金として運営された | 4. 東北地方の資源を活用するために設立され、日本の軽工業を世界一の規模に成長させた |
|---|---------------------------------------|---|--|
- 問2 1881年に明治政府が「国会開設の勅諭」を出したことを受け、将来の国会開設に備えて結成された、日本最初の政党の名称とその党首となった人物の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|----------------|--------------|---------------|
| 1. 自由党：板垣退助 | 2. 立憲帝政党：福地源一郎 | 3. 憲政党：大久保利通 | 4. 立憲改進黨：大隈重信 |
|-------------|----------------|--------------|---------------|
- 問3 1886年、和歌山県沖でイギリスの貨物船が沈没し、日本人乗客25名全員が犠牲になった一方で、船長らイギリス人乗組員は救命ボートで脱出し生存するという事件が起きました。この事件の裁判において、イギリス人船長が日本の法律で裁かれず、軽い刑に留まった法的な要因は何ですか。 (2024年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|-----------------------------|
| 1. 日英同盟に基づき、イギリス人には特別な法的保護が与えられていたため | 2. 日本に関税自主権がなく、外国船の活動を制限できなかったため | 3. 当時の日本にまだ近代的な刑法が制定されていなかったため | 4. 領事裁判権（治外法権）を欧米諸国に認めていたため |
|--------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|-----------------------------|
- 問4 1890年に実施された第1回衆議院議員選挙における有権者の資格について、性別・年齢・経済的条件を正しく説明しているものはどれですか。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------|----------------------------|---------------------------|----------------------------|
| 1. 直接国税を一定額以上納める、満20歳以上の男女 | 2. すべての所得税を納めている、満30歳以上の男子 | 3. 地租を5円以上納めている、満25歳以上の男子 | 4. 直接国税を一定額以上納める、満25歳以上の男子 |
|----------------------------|----------------------------|---------------------------|----------------------------|
- 問5 1905年、日露戦争の講和条約であるポーツマス条約の内容が報じられると、日本国内では「日比谷焼打ち事件」と呼ばれる大規模な暴動が発生しました。この事件の背景にある、当時の国民の不満として最も適切な説明を選びなさい。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 日露戦争で勝利したにもかかわらず、下関条約で得たはずの遼東半島をロシア・ドイツ・フランスの干渉により返還させられたことへの反発。 | 2. 戦争中に米の価格が急騰したことで生活が苦しくなった都市部の住民が、政府の物価政策と戦争継続に反対したことによる不満。 | 3. 日清戦争時と比較して数倍にのぼる動員兵数や戦費を重税によって支えてきたにもかかわらず、賠償金が全く得られなかったことへの不満。 | 4. 条約の仲介役であったアメリカが、日本の韓国に対する優越権を認めず、南満州の鉄道利権もすべてロシアに返還させたことへの怒り。 |
|---|---|--|--|
- 問6 国会開設を求める運動が全国的に高まり、1880年には国会期成同盟が結成されました。こうした状況を受け、明治政府が1881年に「10年後の国会開設」を公約した公文書を選びなさい。 (2015年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|------------|------------|
| 1. 教育勅語 | 2. 徴兵令 | 3. 国会開設の勅諭 | 4. 大日本帝国憲法 |
|---------|--------|------------|------------|
- 問7 巨大なロシアを象徴する人物と、それより体格の小さい日本を象徴する人物が橋の上で向き合い、その様子をイギリスやアメリカが対岸から眺めている様子を描いた風刺画があります。この風刺画が描かれた時期の出来事として、正しいものはどれですか。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 与謝野晶子が、旅順の軍に従軍していた弟を思い「君死にたまふことなかれ」という詩を発表した。 | 2. 日本が清との戦争に勝利し、下関条約によって多額の賠償金と遼東半島などの領土を獲得した。 | 3. 不平等条約の改正が完了し、小村寿太郎によって日本の税関に関わる権利である関税自主権が完全に回復した。 | 4. 欧州での戦争が長期化したことで、日本が日本輸出の大半を占めるようになる大戦景気を経験した。 |
|--|--|---|--|
- 問8 1894年に陸奥宗光外相がイギリスとの間で調印し、長年の課題であった不平等条約の改正を大きく前進させた内容として、正しいものはどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---|---|---|
| 1. 下関条約により、遼東半島や台湾を領有することを国際的に認めさせた。 | 2. ポーツマス条約の締結により、樺太の南半分を日本領とすることを確定させた。 | 3. 関税自主権を完全に回復し、日本が自由に輸入関税の税率を決められるようにした。 | 4. 領事裁判権を撤廃し、日本国内の外国人に対しても裁判権を行使できるようにした。 |
|--------------------------------------|---|---|---|
- 問9 「17世紀から20世紀後半に至る世界の権利や民主化に関する略年表」において、日本の自由民権運動が始まった1870年代から約20年が経過し、日本が日清戦争に勝利した時期の外交的な出来事について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2018年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. ベルサイユ条約の調印に参加し、山東省におけるドイツの権益を継承するとともに、国際連盟の常任理事国となった。 | 2. 樺太・千島交換条約を締結することで、樺太をロシア領、千島列島を日本領とすることを正式に決定した。 | 3. ポーツマス条約を締結し、ロシアから賠償金は得られなかったものの、南樺太の領有権や大連・旅順の租借権を獲得した。 | 4. 下関条約によって一度は遼東半島を獲得したが、ロシア・ドイツ・フランスによる三国干渉を受けて清に返還した。 |
|--|---|--|---|
- 問10 1871年に岩倉具視を全権大使として欧米諸国へ派遣された使節団の目的の一つは、江戸幕府が結んでいた不平等条約を改正するための予備交渉でした。このとき日本が改正を目指していた条約の代表例として、領事裁判権を認め関税自主権を欠いていたものはどれですか。 (2016年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|-------------|---------|
| 1. 日米和親条約 | 2. 日清修好条規 | 3. 日米修好通商条約 | 4. 下関条約 |
|-----------|-----------|-------------|---------|
- 問11 1899年（明治32年）の日本の輸入額の割合を示した統計において、輸入総額の28.2%を占めて第1位となった、紡績業の発展に不可欠だった品目として正しいものはどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 1. 綿花 | 2. 砂糖 | 3. 生糸 | 4. 綿織物 |
|-------|-------|-------|--------|
- 問12 自由民権運動の高まりにより、各地では住民が政治に参加する場として地方議会が設置され始めました。山形県などにおいても県議会の議員たちが活動する姿が記録されています。この運動において、後に日本初の政党である自由党を結成し、運動を牽引した人物は誰ですか。 (2020年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|---------|---------|
| 1. 伊藤博文 | 2. 桂太郎 | 3. 大隈重信 | 4. 板垣退助 |
|---------|--------|---------|---------|
- 問13 1904年に始まった日露戦争を終結させるため、翌年にアメリカの大統領の仲介によって結ばれた講和条約の名称を選びなさい。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|--------------|-----------------|---------|
| 1. ポーツマス条約 | 2. 樺太・千島交換条約 | 3. サンフランシスコ平和条約 | 4. 下関条約 |
|------------|--------------|-----------------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 賠償金を資金に官営で設立され、筑豊炭田の石炭を活用して重工業発展の礎となった	八幡製鉄所は、1894年の日清戦争後に清から支払われた賠償金をもとに、政府が経営する官営の工場として設立されました。地理的に近い筑豊炭田から石炭を調達し、大陸からの鉄鉱石輸入にも便利な北九州が選ばれたことが大きな特徴です。この製鉄所の稼働により、軍事や鉄道などの分野で不可欠な鉄鋼の国産化が進み、日本の重工業化を大きく推し進める原動力となりました。なお、日露戦争では日本は賠償金を得ることができなかったため、混同しないよう注意が必要です。
問2	答え 1 自由党：板垣退助	明治十四年の政変を経て、政府が10年後の国会開設を約束すると、自由民権運動の指導者たちは政党の結成に動き出しました。土佐藩出身の板垣退助は、フランス流の急進的な自由主義・民主主義を掲げる「自由党」を組織し、士族や豪農、農民など幅広い層の支持を集めました。一方、大隈重信が翌年に結成したのはイギリス流の穏健な改革をめざす立憲改進党です。
問3	答え 4 領事裁判権（治外法権）を欧米諸国に認めていたため	幕末に結ばれた不平等条約には、外国人が日本で罪を犯してもその国の領事が裁判を行う「領事裁判権（治外法権）」が認められていました。ノルマントン号事件では、日本人全員が死亡したにもかかわらず、イギリス側の裁判で船長に下された判決が極めて軽かったため、日本国内で条約改正を求める国民運動が急速に高まりました。
問4	答え 4 直接国税を一定額以上納める、満25歳以上の男子	大日本帝国憲法の公布後、初めて実施された総選挙では、納税額に基づいた制限選挙制度が採用されました。具体的には、直接国税（地租や所得税）を15円以上納めている満25歳以上の男子にのみ選挙権が与えられていました。これにより、当時の有権者は全人口のわずか1.1%程度に留まっていました。
問5	答え 3 日清戦争時と比較して数倍にのぼる動員兵数や戦費を重税によって支えてきたにもかかわらず、賠償金が全く得られなかったことへの不満。	日露戦争は、日清戦争と比較して投入された兵力や戦費が桁違いに多く、国民は生活を切り詰めて重税を支払い、戦争を支えていました。日清戦争では多額の賠償金（2億両）を得ていたため、国民は今回も多額の賠償金が得られると期待していましたが、ポーツマス条約では賠償金が「なし」という結果になりました。この期待と現実のギャップが、講和反対を叫ぶ国民大会から警察署や新聞社などを襲撃する暴動へと発展した背景です。
問6	答え 3 国会開設の勅諭	政府内部での政争（明治十四年の政変）を経て、政府は民衆の要求を一部受け入れる形で、1890年に議会を開くことを約束しました。これを受けて、板垣退助を党首とする自由党などの政党が結成されることになりました。
問7	答え 1 与謝野晶子が、旅順の軍に従軍していた弟を思い「君死にたまふことなかれ」という詩を発表した。	大柄なロシアと小柄な日本が戦う様子は、1904年に開戦した日露戦争を表しています。この戦争中、歌人の与謝野晶子は、激戦地となった旅順に出征した弟を案じ、雑誌『明星』に「君死にたまふことなかれ」という詩を発表しました。これは当時の戦争に対する国民の複雑な感情を示すエピソードとして知られています。なお、関税自主権の回復は日露戦争後の1911年、大戦景気は第一次世界大戦時の出来事です。
問8	答え 4 領事裁判権を撤廃し、日本国内の外国人に対しても裁判権を行使できるようにした。	明治政府は、欧米諸国に認められていた領事裁判権（治外法権）の撤廃を求めて交渉を続け、1894年の日英通商航海条約によってようやくその合意を取り付けました。これにより、日本国内で外国人が犯罪を犯した場合でも日本の法律で裁くことが可能になり、日本の国際的地位が向上しました。なお、もう一つの課題であった「関税自主権の回復」が完全に達成されるのは、さらに後の1911年（小村寿太郎外相の時）となります。
問9	答え 4 下関条約によって一度は遼東半島を獲得したが、ロシア・ドイツ・フランスによる三国干渉を受けて清に返還した。	日清戦争後の1895年に結ばれた下関条約では、日本は清から遼東半島、台湾、澎湖諸島を譲り受けることが決まりました。しかし、東アジアへの進出を狙っていたロシアは、ドイツやフランスとともに日本に対して「遼東半島を清に返還すること」を要求しました。これを三国干渉と呼び、当時の日本はこれを受け入れるほかありませんでした。選択肢にある樺太・千島交換条約は1875年、ポーツマス条約は1905年、ベルサイユ条約は1919年の出来事であり、時期や内容が異なります。
問10	答え 3 日米修好通商条約	岩倉使節団が交渉の足がかりとしようとしたのは、1858年に江戸幕府がアメリカなどと結んだ日米修好通商条約をはじめとする不平等条約です。しかし、当時の日本は法制度などが整っていなかったため、欧米諸国から近代国家として認められず、条約改正の交渉は失敗に終わりました。この挫折が、日本国内の近代化を急ぐきっかけとなりました。
問11	答え 1 綿花	明治時代後半、機械制紡績の普及によって日本の紡績業が急速に発展しました。1890年には綿糸の国内生産量が輸入量を上回り、さらに1897年には輸出量が輸入量を上回るようになります。このように国内で綿製品を大量に生産できるようになったため、製品としての綿織物の輸入は減少し、代わりにその原料となる綿花の輸入が急増しました。
問12	答え 4 板垣退助	板垣退助は、土佐藩出身の政治家で、藩閥政治による専制を否定するために議会の開設を訴えました。1881年には自由党を結党し、その党首として全国を遊説し、国会の開設に向けた世論を盛り上げました。
問13	答え 1 ポーツマス条約	日露戦争は長引く戦闘により日露両国が疲弊したため、アメリカのセオドア・ルーズベルト大統領の仲介によって講和会議が開かれました。1905年にアメリカのポーツマスで結ばれたこの条約により、戦争は終結しました。下関条約は日清戦争、樺太・千島交換条約は明治初期のロシアとの国境画定、サンフランシスコ平和条約は第二次世界大戦後の講和条約です。